

教材3-⑥の解答

言葉の知識

年  組  番  名前

◆1 次の文の一部分の主語と述語の組み合わせとして、最も適切なものを次の中から選び、その番号を書きなさい。  
 今年の 冬は、家族全員が かぜを ひきました。

① (主語) 今年の (述語) ひきました

② (主語) 冬は (述語) ひきました

③ (主語) 家族全員が (主語) かぜを

(述語) ひきました (述語) ひきました

3

◆2 「言葉の単位」(意味や発音により分けられる言葉の「まとまり」)のことは五つある。次の(1)～(5)の言葉の単位についての説明をあとの語群ア～エから選び、記号で答えなさい。

- (1) 「文章」  オ
- (2) 「段落」  イ
- (3) 「文」  エ
- (4) 「文節」  ウ
- (5) 「単語」  ア

語群

ア 言葉の意味を壊さないように、文節をさらに細かく分けたもの。それだけで使える言葉としては最小の単位。

イ 文章を内容によって分けたひとまとまり。

ウ 発音や意味のうえで不自然にならないように、できるだけ短く区切ったまとまり。

エ ひとまとまりの事柄や考えを表した、ひと続きの言葉。書き言葉では、文の終わりに句点(。)が付く。

オ 文が集まって、全体でまとまった内容を表したものの。

◆3 「文節」を五種類にわけたものを文の成分といいます。そのうち「どうする、どんなだ、ある、いる、ない、何だ」を表すものを次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- ①主語
- ②述語
- ③修飾語
- ④独立語
- ⑤接続語

2